

# 多文化共生事業事例集

年度

R4

団体名

(一財)熊本市国際交流振興事業団

助成金名：多文化共生のまちづくり促進事業

事業費総額 1,789 千円

事業名

## 外国ルーツの子ども学校受入支援事業

概要

学校文化を説明する語彙集を多言語に翻訳。また、学校からの通知文書をやさしい日本語にした雛形を作成し、出版及びwebを通じて提供した。

### 事業のポイント

◇学校文化や年間行事を保護者が理解できるように学校用語を多言語で説明し、学校からの通知文章をやさしい日本語にすることで理解が深まり、トラブルも軽減するよう実施するもの。また、各国の教育制度を紹介し、学校側にも理解いただき、互いに良好な関係を築くことができるようハンドブックを作成したものの。

### 事業の背景・目的

◇学校の文化、年間行事についての知識がなく、加えて学校からの通知文書が理解できない状況が多々あり、時には誤解や差別につながるケースもあった。さらに、世界的企業 TSMC (台湾積体電路製造) が熊本に進出する状況から、早めに対策を講じる必要があると感じていた。

### 事業の詳細

- ① 検討会議の開催 (第 1 回)  
事業内容、今後の進め方について検討した。
- ② 検討会議の開催 (第 2 回)  
国ごとに調査項目やお知らせ文書 (項目) についての会議を行った。
- ③ 検討会議の開催 (第 3 回)  
第 1 回検討会議メンバーを中心に、進捗状況の確認等を行った。
- ④ 検討会議の開催 (第 4 回)  
全体のお知らせはたくさんありすぎるためお知らせ文書の選別や学校の年間行事スケジュールの確認、より理解しづらい行事などを優先する。
- ⑤ 検討会議の開催 (第 5 回)  
作業の進捗確認を行った。また、やさしい日本語へ翻訳した文章の確認やわかりづらい用語の抜き出し、また、用語集に加える学校用語の検討を行った。
- ⑥ 検討会議の開催 (第 6 回)  
お知らせ文書のやさしい日本語翻訳原稿と用語集のやさしい日本語原稿確認、多言語翻訳について検討を行った。
- ⑦ 検討会議の開催 (第 7 回)  
原稿の最終確認及び配布先等広報の打ち合わせ、印刷するハンドブックの確認。
- ⑧ 検討会議の開催 (第 8 回)  
WEB 上への掲載について、また、教育委員会 HP とのリンクについて検討を行った。
- ⑩ 聞き取り調査  
令和 4 年 9 月～11 月にかけて、教育機関関係者や外国人保護者からの聞き取りを行った。そこで得られた情報を、ハンドブック制作や用語集作成に反映した他、また、国ごとの学校事情に関することをまとめた事情集を作成した。
- ⑪ シンポジウムの開催  
「外国ルーツの子どもの教育を考える」をテーマにシンポジウムを開催した。
- ⑫ HP へのアップロード  
県内自治体の教育委員会へ配布するハンドブックを作成した。



ハンドブック

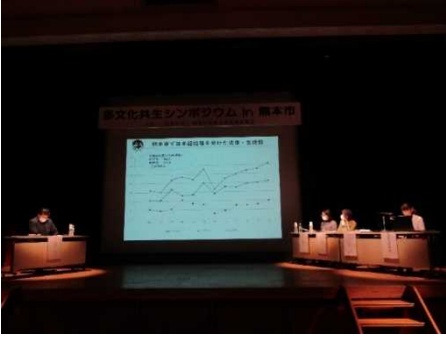


### 事業実施における工夫点・事業の成果等

外国から来た子ども支援ネット、日本語教師、大学教員、お知らせ文書のやさしい日本語（雛形）及び用語集の冊子の中学校教諭、市教育委員会の方々と検討会議を開催し、完成。HPへのアップロード。作成するハンドブックの内容など検討し進めていった。熊本県教育委員会のホームページにリンク貼付していただいた。様々な情報共有も行われ、今後の情報の充実に向けた話し合いもできた。外国から来た子ども支援ネットや熊本県立大学の准教授にも参加いただき多文化共生のシンポジウムを開催し、87名が参加した。

### 今後の課題・（コロナ禍の状況を踏まえた）将来に向けての展望等

今回、作成した用語集については、内容及び翻訳言語の追加など更新していく必要がある。また、お知らせ文書はやさしい日本語の雛形を作成し、先生方にリライトして活用いただくことにしているが、使っていただくための広報や先生方への研修も実施していきたい。今後は、入学、転入、編入するタイミングで、外国人総合相談プラザにおいて保護者向け学校生活ガイダンスを行えるよう、行政との連携を強化していきたい。そこで、ある程度の学校行事や準備物などの説明ができれば、学校生活における不安も少しは解消されるものと思われる。



シンポジウムの様子

### 事業担当者のふりかえり

- ・今回のハンドブックが、学校の先生方と保護者の方々との距離を縮め、何かあれば学校とコミュニケーションが図れる関係性が築かれる一助となればと思います。そのためには、双方向の歩み寄りや努力が必要となり、それを後押しできるよう取り組んでいきたい。
- ・ハンドブックに付録でつけている用語集に関しては、まだまだ必要な用語の説明や翻訳言語数を増やすなど、充実させていきたい。